



武雄市立東川登小学校 令和7年度 学校だより 第6号

# 笑顔さんさん東っ子



令和7年6月17日 文責 校長 福田 啓子

## 授業参観「ふれあい道徳」

6月13日（金）の授業参観は、道徳の授業を見ていただきました（5年生を除く）。道徳の教材は、子ども達が日常生活で直面する悩みや葛藤を扱っているため、自分自身の経験と重ね合わせやすく、より深く考えることができます。また、それぞれの価値観や考え方の違いに気づき、新たな視点を獲得することができます。道徳科は週に1時間実施していますが、道徳教育は学校教育全体を通じて行っています。



1年生「かやねずみの おかあさん」【家族愛】



2年生「人の生き方から学ぶ」【親切・思いやり】



3年生「作品の価値」【規則の尊重】



4年生「お母さんのせいきゅう書」【家族愛】



5年生 外国語



6年生「生まれてきてくれて ありがとう」【家族愛】

## 教育講演会「心がかぜをひくとき」

授業参観後は、育友会主催の教育講演会がありました。講師は、吉村春生先生でした。小学校教諭、カウンセラーとしての豊富な経験を基に子どもや親、教師の気持ちに寄り添い、エールを送っていただきました。たくさんのお言葉をいただきましたが、私は、「人は不安になったとき、ぬくもり（甘え）を求める」「甘えが機能するのは『笑顔・手当て（スキンシップ）・ふわふわ』」「子どもが夢中になることがあれば、させてください」などの言葉が心に残りました。



## 親子ふれあい活動（3年生、5年生）

3年生と5年生は、授業後、親子ふれあい活動を行いました。内容は、3年生が「パフェづくり」、5年生が「ドッジボール」でした。短い時間でしたが、会場は楽しい雰囲気に包まれていました。

教育講演会、親子ふれあい活動の準備をしてくださった育友会役員の皆様、ありがとうございます。

